

平成 31 年度 芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	高校「書Ⅱ」（光村出版）						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・文字を素材とした表現や鑑賞の活動を中心とし、自身の構想をもとにした表現を身に付けましょう。
- ・五書体を学び、より豊かな表現力を身に付けましょう。
- ・より幅広い創造的な活動を通して、書についての理解を深めましょう。

2 学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a: 書への関心・意欲・ 態度	b: 書表現の構想と工 夫	c: 創造的な書表現の 技能	d: 鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	書を愛好し、書の文化 や伝統に興味を持ち、 意欲的、主体的に表現 や鑑賞の活動を行い、 その喜びを味わおう とする。	感性を働かせて書の よさや美しさを感じ 取り、感興や意図に応 じて素材を選定し、個 性豊かで創造的に表 現を工夫する。	個性豊かに創造的な 表現をするために、 様々な形式に応じて 表現する技法を身に 付けている。	書の美の諸要素を把 握し、書の現代的意 義や日本及び中国等 の書の歴史・文化な どを理解し、そのよ さや美しさを個性豊 かに味わう。
評 価 方 法	観察 ワークシート 取り組み姿勢 作品提出	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4 5	オリエンテーションから篆書の学習へ	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の受け方についての確認 ・篆書の学習 大篆・小篆 	○		○		a: 篆書の表現技法に関心を持ち、その美を味わおうとしている。 b: それぞれの書風を捉え、工夫して表現している。 c: 臨書を通して、篆書の特徴を捉え、基本的な点画や線質の表し方と用筆の関係を理解している。 d: 篆書それぞれの書を分析し、その美を感じ取っている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
6 7	篆刻	<ul style="list-style-type: none"> ・名前の印の作成 文字調べ 草稿作成 刻印 	○	○			a: 篆刻に関心を持ち、制作に主体的に取り組んでいる。 b: 書体や書風、配字による表現の効果を理解し、感興や意図に応じて構想を練っている。 c: 篆刻に必要な技能を習得し、個性的に表現している。 d: 互いに作品を鑑賞し合い、構成や技能の良い点を認め合っている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
8 9	漢字の書	<ul style="list-style-type: none"> ・隸書 「居延漢簡」、「崔子玉座右銘」の鑑賞、臨書 	○		○		a: 隸書の表現技法に関心を持ち、その美を味わおうとしている。 b: 隸書のそれぞれの書風を捉え、工夫して表現している。 c: 隸書の線質、字形、全体構成など、表現の技能を習得している。 d: それぞれの書を分析し、隸書の多彩な美を感じ取っている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
10 11	木彫制作	<ul style="list-style-type: none"> ・刻字に必要な用具とその使い方 ・陰刻、陽刻 ・文字の選定 ・文字調べ ・草稿作成 	○	○		○	a: 刻字に関心を持ち、主体的に制作に取り組んでいる。 b: 刻字が使われる場所を想定し、表現効果を考慮して原稿を書いている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品

							c: 刻字制作の手順を理解し、運刀や彩色に関する知識や技能を習得している。 d: 街中の刻字を鑑賞し、刻字が身近な環境や文化の中で活用されていることに気付く。	
12	漢字の書	・草書 「十七帖」、「真草千字文」の鑑賞・臨書	○		○	○	a: 草書それぞれの表現技法に関心を持ち、その美を味わおうとしている。 b: それぞれの書風を捉え、工夫して表現している。 c: 草書の線質、字形、全体構成など、表現の技能を習得している。 d: それぞれの書を分析し、草書の多様な美を感じ取っている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
1 2	漢字 仮名 交じりの書	文章を書く ・草稿作成 ・作品制作	○	○	○		a: 漢字と仮名の文字や字形に関心を持ち、自らの構造に基づいて、主体的に取り組もうとしている。 b: 字形や文字の大きさなどが全体の構成に関わることを理解し、創造的に表現を工夫している。 c: 文字や文字群と余白との関係を理解し、全体の構成を考えた効果的な表現の技能を身につけている。 d: 鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、書のよさや美しさを感じとっている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。